

ともに、組織、運営をくふう改善していくよう奨励する。

イ PTAの活動については父母と教師の成人教育活動、児童、青少年の生活環境をよくする活動など本質的なしかも健全な地域活動を助長する。

ウ 団体運営、活動を適正に行なうため、PTA指導者の育成をはかる。

〔事業計画〕

| 事業名           | 事業主体 | 昭和40～45年度   |           | 昭和46～50年度   |           |
|---------------|------|---|-----------|---|-----------|
|               |      | 事業内容・事業量  | 事業費       | 事業内容・事業量  | 事業費       |
| PTA指導者<br>研修会 | 県    | PTAの組織運営、活動上の諸問題についての研究<br>1か所<br>小中学校PTA<br>会員100名<br>単年度経費100千円 | 千円<br>600 | PTAの組織運営、活動上の諸問題についての研究<br>1か所<br>小中学校PTA<br>会員600名<br>単年度経費150千円 | 千円<br>750 |

(4) 婦人団体活動の助長

〔施策設定の理由〕

科学の進歩、経済成長を主因とする社会の急速な変化は、県内婦人の生活のなかに、新しい可能性をもたらすと同時に、他方には婦人に期待される役割を変化させ、多様化させている。

県下、婦人団体連合会は、この婦人を組織し、学習活動に、実践活動にその実をあげてきたが、昭和39年は453団体124,066人で、婦人有権者数からみてその加入率は20%である。またその他の各種婦人団体も503団体、74,723名である。

この現状からみて、さらに婦人が組織的な団体活動に参加し、実習活動や実践活動を行なうよう奨励する必要がある。

〔施策の目標〕

ア 地域婦人団体の組織を拡大するために、比較的参加者の多い郡部においては、さらに会員の年齢層を厚くするよう組織化につとめるよう奨励するとともに、比較的参加者の少ない都市部においては、新たな婦人層の組織化を奨励していく。

| 年 度       | 団 体 数 | 参 加 者 数  | 参 加 率 |
|-----------|-------|----------|-------|
| 昭 和 3 9 年 | 453   | 124,066  | 20.0% |
| 〃 4 5 年   | 500   | 1147,232 | 23.0% |
| 〃 5 0 年   | 550   | 65,250   | 23.0% |

イ その他の有志婦人による各種婦人団体、婦人グループについても現組織の拡大とともに、新たなグループ活動を奨励していく。